



本社 第三工場



第三工場リーダー 大瀧 祐一さん

保冷剤製造ラインの設備です。

おしごと拝見



市内企業の優れた技術力や製品、サービスを紹介します。

vol. 26

※ニッチ分野で需要を創出

冷凍・冷蔵倉庫業を営んでいた当社は、平成6年にその設備を生かして保冷剤製造を開始、以来他社に先がけニッチな分野に次々と進出し、事業の多角化を行いました。どの部門にも、創業以来培ってきた温度管理のノウハウが生かされています。

現在は保冷剤に加え、いかそうめん、なめこ、冷凍大根おろしなどを製造販売、全国でそれぞれ高いシェアを有しています。また今年3月には経済産業省「がんばる中小企業300社」に選出されました。

※潜在的な需要はあったが未開拓だった分野のこと。

全国シェア1位の保冷剤

当社の保冷剤は、全国の洋菓子店、酒店や地元スーパーなどで使用されています。みなさんが購入したケーキや刺身パックに入っている保冷剤は、実は当社の製品かもしれません。保冷剤は、水と粉末状の樹脂や防腐剤などを混ぜ合わせた後、個々のフィルムに注入して圧着冷却後完成します。材質の違いや気温水温などで接着具合が変わるため、加熱温度やローラーの圧力などを細かく調整し、漏れが無いよう細心の注意を払い、指先の感覚と目視で確認して耐圧検査後、完成品として出荷します。

【企業の概要】

沿革 昭和42年菅原冷蔵製氷株式会社として設立、平成19年社名変更にて菅原冷蔵株式会社となる

商号 菅原冷蔵株式会社

資本金 2,460万円

住所 酒田市北浜町2-82 ☎35-1361

代表取締役 菅原康生

従業員数 94人

事業内容 保冷剤、きのこ、いかそうめん、ヘチマ採水、おろし大根の製造販売

ホームページ <http://www.cool-ice.net>



保冷剤の一例



保冷剤の製造ラインの一部

充填した保冷剤をインナー袋に包装、一日に70万個製造して全国に発送します。

婚活コラム

結婚という選択

2

●お問い合わせ／市結婚サポートセンター(交流ひろば内) ☎26-56112

結婚における「待ち受け状態」とは？

独身者の多くは、自然な出会い↓恋愛↓結婚という流れを希望しています。そもそも「出会い」とは、出て行って会うことです。実際に行動に出なければ、自然な出会いはありません。

独身者の9割近くが「いつかは結婚したい」「いずれは結婚したい」という意識を持っているようです。

では、その「いつか」「いずれ」はいつでしょうか。「白馬の王子様は、きっと現れる」と待ち続けている人、一体いつまで待つつもりでしょうか？結婚は、相手があつて成り立つものです。他力本願のこの状態こそが結婚における「待ち受け状態」なのです。

中には、結婚サポートセンターなどに登録したことで安心してしまいう人がいます。また交際が始まったわけでもないのに、こちら

も同様に「待ち受け状態」と言えます。自分磨きは、まだ必要です。自分の意識を変えないと結婚相手には巡り会えません。

地方では、特に女性のほうが婚活に関して消極的なようです。「婚活」していると、周りからガツガツしていると見られて恥ずかしいと感じているからなのでしょう。でも「婚活」は少しも恥ずかしいことではありません。自分の将来を真剣に考え行動することは、人生にとつとでも大切なことです。結婚したいと思った時が適齢期と悠長に構えていて、気が付いたら周りは皆結婚していた、ということにもなりかねません。

当センターでは、待ち受け状態解除をサポートします。どうぞ気軽に相談してください。

今回は「結婚の条件」についてお話しします。